

2026年度（2027年3月期） 第1四半期決算説明資料（IFRS）

IHI

2026年8月5日

株式会社 IHI



常務執行役員 グループ財務担当
大嶋裕美

1. ハイライト
2. 2026年度第1四半期 連結決算
3. 2026年度 連結業績見通し
4. Appendix

(注1) 各項目の金額は億円未満を切り捨てて表示しています。

(注2) 以下のページではセグメント略称を使用しています。

エネ：資源・エネルギー・環境

社基：社会基盤

産汎：産業システム・汎用機械

空：航空・宇宙・防衛

2026年度第1四半期 実績

業績概況

- ・ 受注高は、民間エンジン等で拡大したが、エネルギー事業前期大型案件の反動により全体では減少
- ・ 民間エンジン・原子力等の成長事業に加え、国内カーボンソリューションや車両過給機等、安定収益事業の伸長により増収増益、不動産売却益を除いても、第1四半期では過去最高益を達成

受注高

3,607億円

YoY ▲636億円

売上収益

3,745億円

YoY +367億円

不動産売却除く 営業利益

331億円 (8.8%)

YoY +123億円

営業利益

732億円 (19.5%)

YoY +523億円 (+13.4pt)

当期利益

(親会社所有者帰属)

535億円

YoY +419億円

営業CF

▲432億円

YoY ▲379億円

2026年度 見通し

業績概況

- ・ 航空・宇宙・防衛セグメントの第1四半期実績等を反映し、前回見通しから、受注高、売上収益、営業利益において+100億円、当期利益において+70億円上方修正
- ・ 2026年度通期でも、過去最高益を更新する見通し

受注高

1兆7,700億円

+100億円 / ▲1,847億円

売上収益

1兆8,400億円

+100億円 / +1,965億円

不動産売却除く 営業利益

1,570億円 (8.5%)

+70億円 / +139億円

営業利益

2,500億円 (13.6%)

+100億円 / +844億円 (+3.5pt)

当期利益

(親会社所有者帰属)

1,720億円

+70億円 / +110億円

営業CF

1,000億円

±0億円 / ▲213億円

2026年度第1四半期 連結決算



2026年度第1四半期 連結決算 実績概要

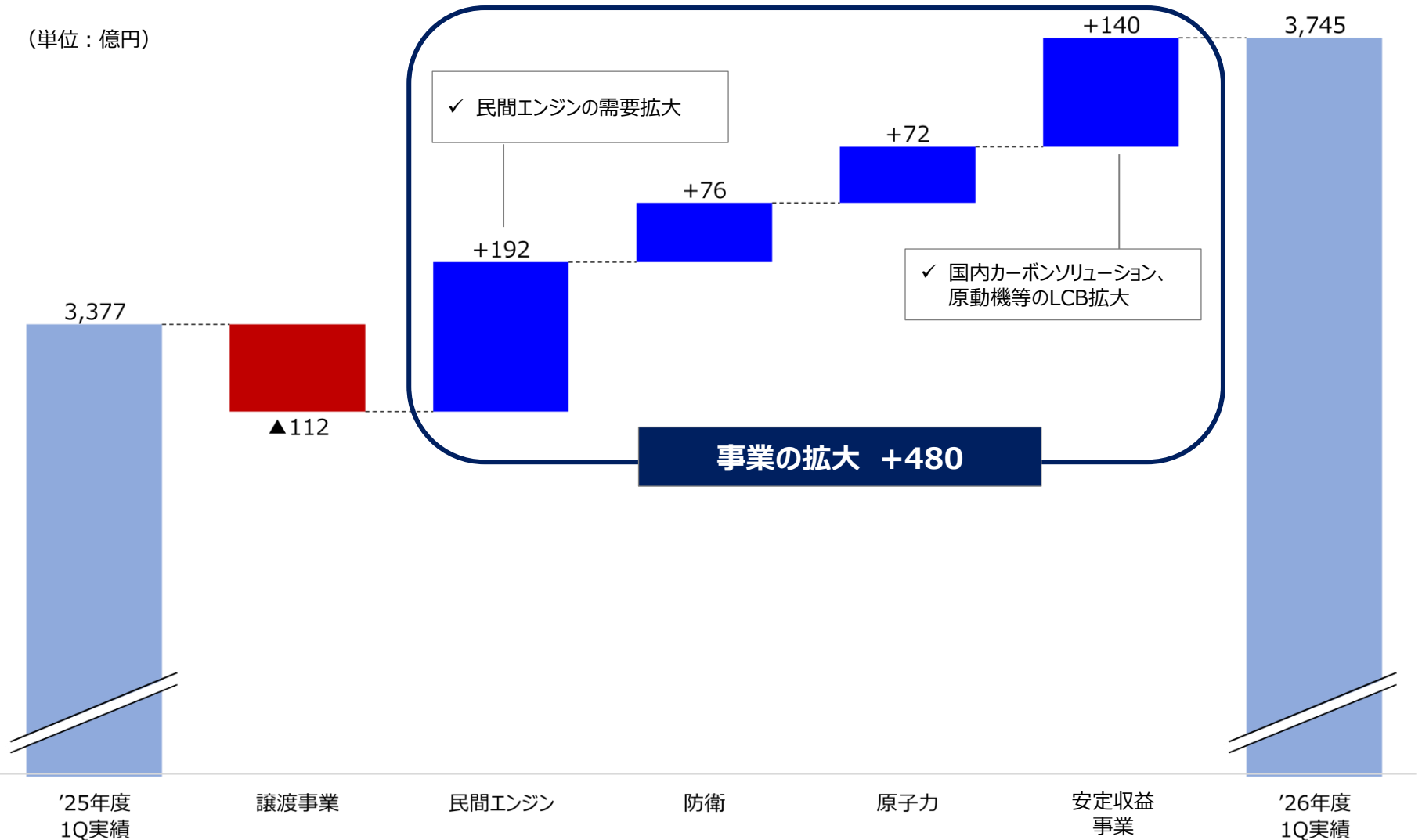
(単位：億円)		'25年度1Q	'26年度1Q	増減	
受注高		4,243	3,607	(▲15.0%)	▲636
売上収益		(※) 3,377	(※) 3,745	(+10.9%)	+367
	不動産売却除く営業利益（率）	(6.2%) 208	(8.8%) 331	(+2.6pt)	+123
	不動産売却益	-	400		+400
営業利益（率）		(6.2%) 208	(19.5%) 732	(+13.3pt)	+523
金融損益等		▲6	87		+94
税引前四半期利益（率）		(6.0%) 202	(21.9%) 819	(+15.9pt)	+617
親会社所有者帰属四半期利益（率）		(3.4%) 116	(14.3%) 535	(+10.9pt)	+419
EBITDA（率）		(11.5%) 389	(25.1%) 938	(+13.6pt)	+548
営業キャッシュ・フロー		▲53	▲432		▲379
売上平均レート（USD）		145.56	160.52		+14.96
期末日レート（USD）		144.73	162.33		+17.60

(※) '25年度1Qの売上収益には+36億円、'26年度1Qの売上収益には▲9億円のPW1100G-JMエンジン追加検査プログラムに関する為替評価替えによる影響を含む
なお、PW1100G-JMエンジン追加検査プログラムについて、影響の見積総額（USD）に変動なし

2026年度第1四半期 連結決算 売上収益増減要因（全社）

前期の事業譲渡影響による減収はあるも、
民間エンジン・防衛・原子力の成長事業に加え、安定収益事業も拡大し、大きく増収

（単位：億円）



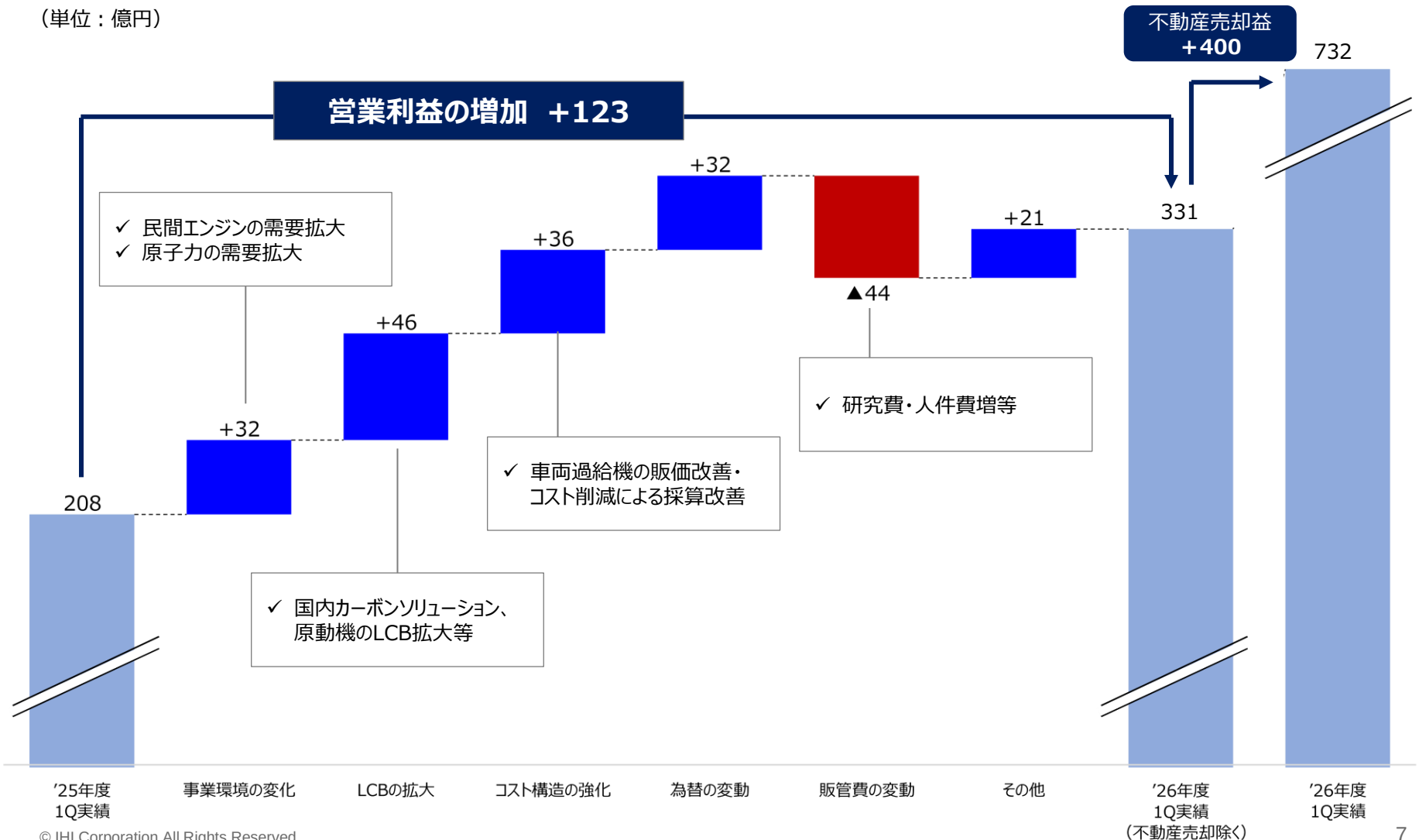
2026年度第1四半期 連結決算

営業利益増減要因（全社）

IHI

民間エンジンや原子力の成長事業の堅調な推移に加え、国内カーボンソリューション、原動機等のLCB拡大や、車両過給機の採算改善等も寄与し、営業利益が大きく成長

（単位：億円）

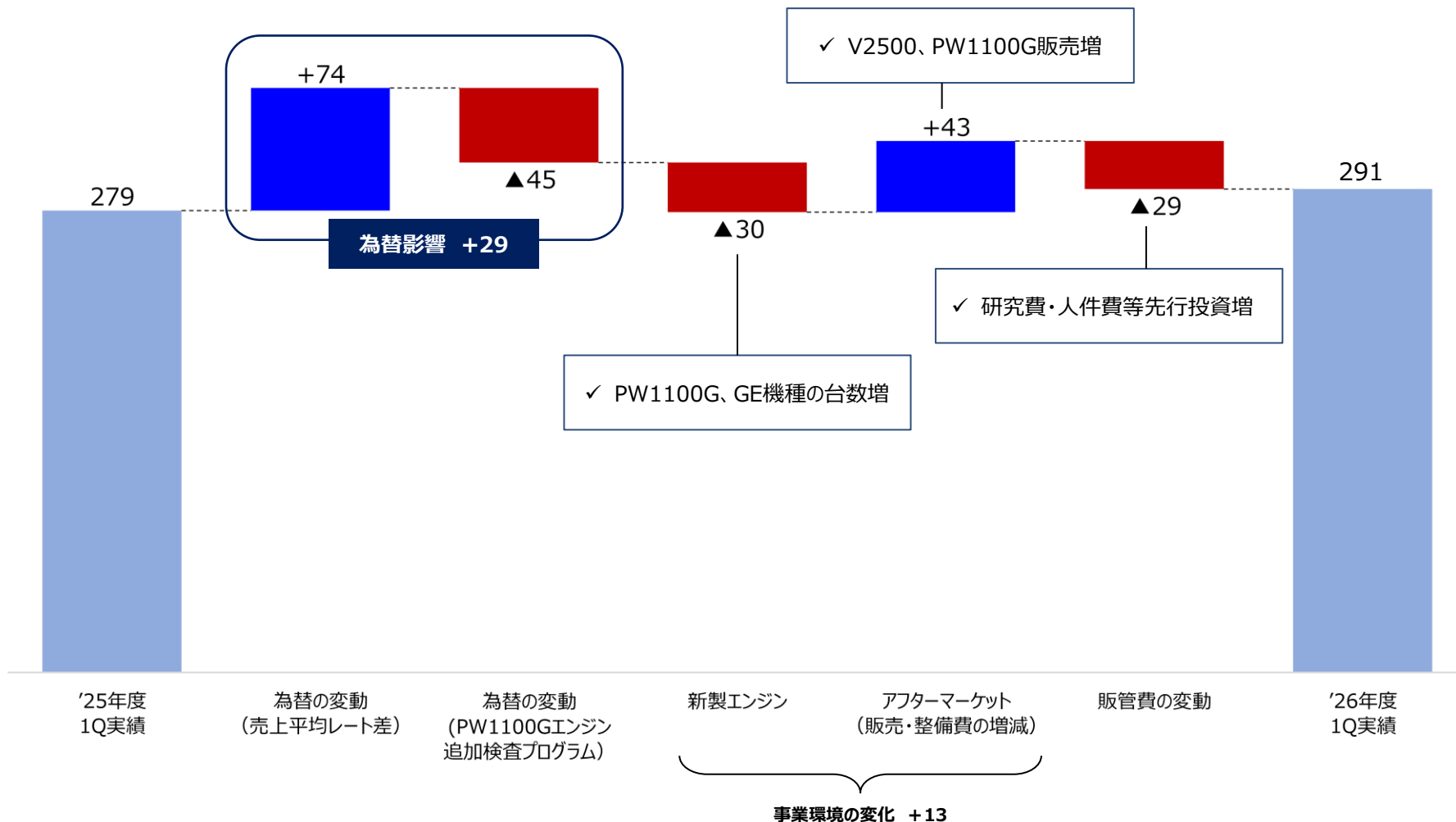


2026年度第1四半期 連結決算

営業利益増減要因（航空・宇宙・防衛）

為替や民間エンジンのアフターマーケットの堅調な推移により、全体では増益
将来的な収益成長の基盤となる、新製エンジン販売や先行投資も計画どおり進捗

営業利益（単位：億円）



【参考】民間エンジン事業の売上収益^{*1}の推移（JPY）

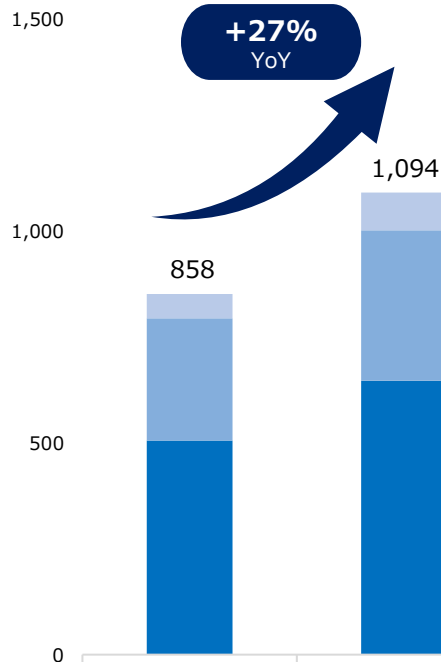
IHI

強い需要を背景に、新製エンジン、アフターマーケット^{*2}ともに大幅に増収

（注）PW1100G-JMエンジン追加検査プログラム影響を除く

●1Q前年同期比較

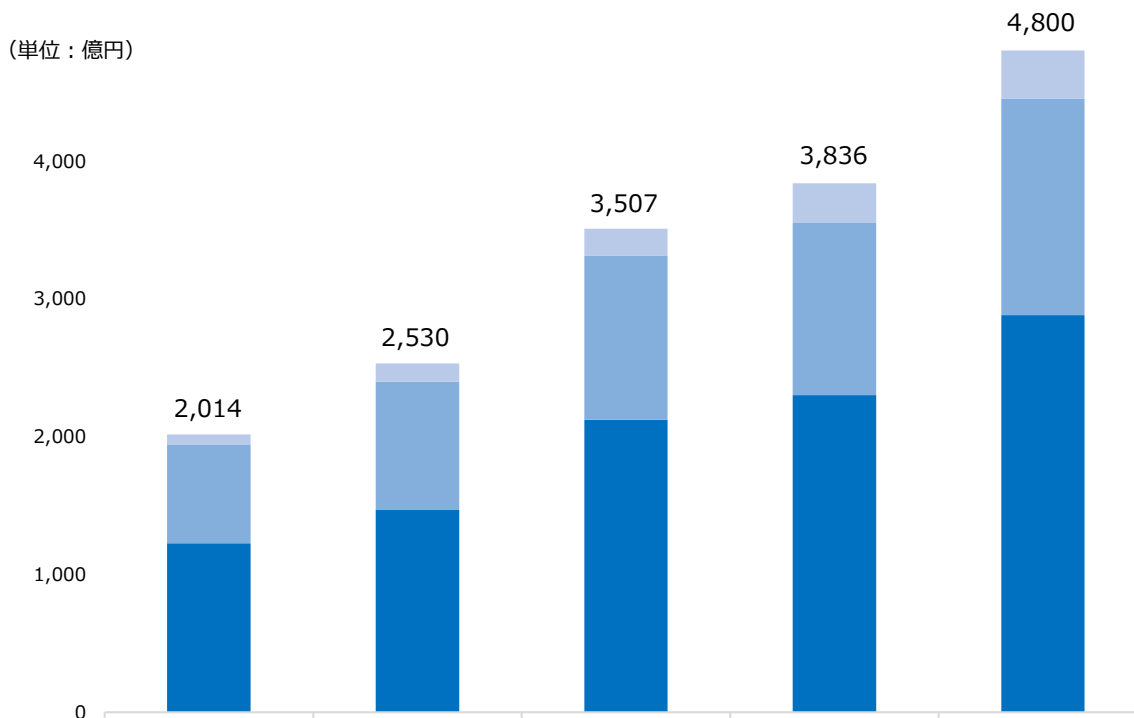
（単位：億円）



■ スペアパーツ ■ 新製エンジン ■ MRO

●'22～'26年度見通しの推移

（単位：億円）



■ スペアパーツ ■ 新製エンジン ■ MRO

*1：会計基準に基づく売上収益（GAAPベース：Generally Accepted Accounting Principles）

*2：アフターマーケット＝スペアパーツ＋MRO

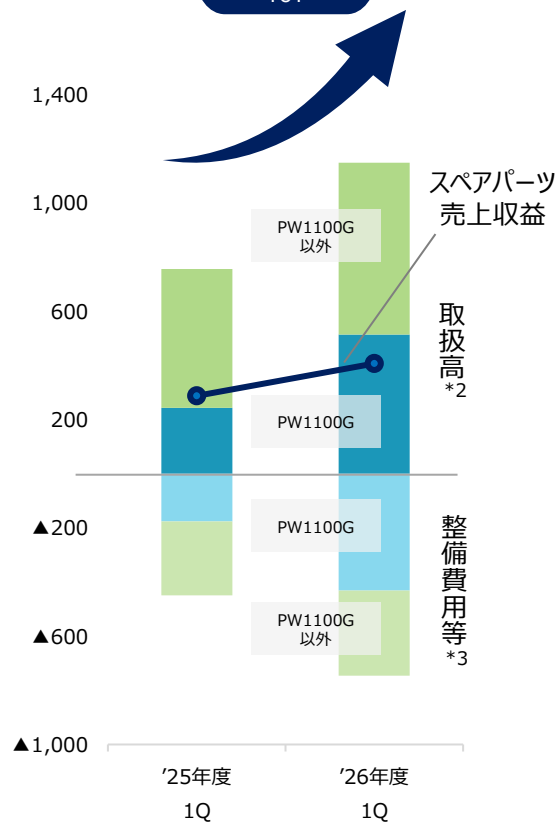
■スเปアパーツ売上収益*1推移（USD）

●1Q前年同期比較

PW1100G-JMを中心に、
売上収益は前年同期より着実に拡大

（単位：M USD）

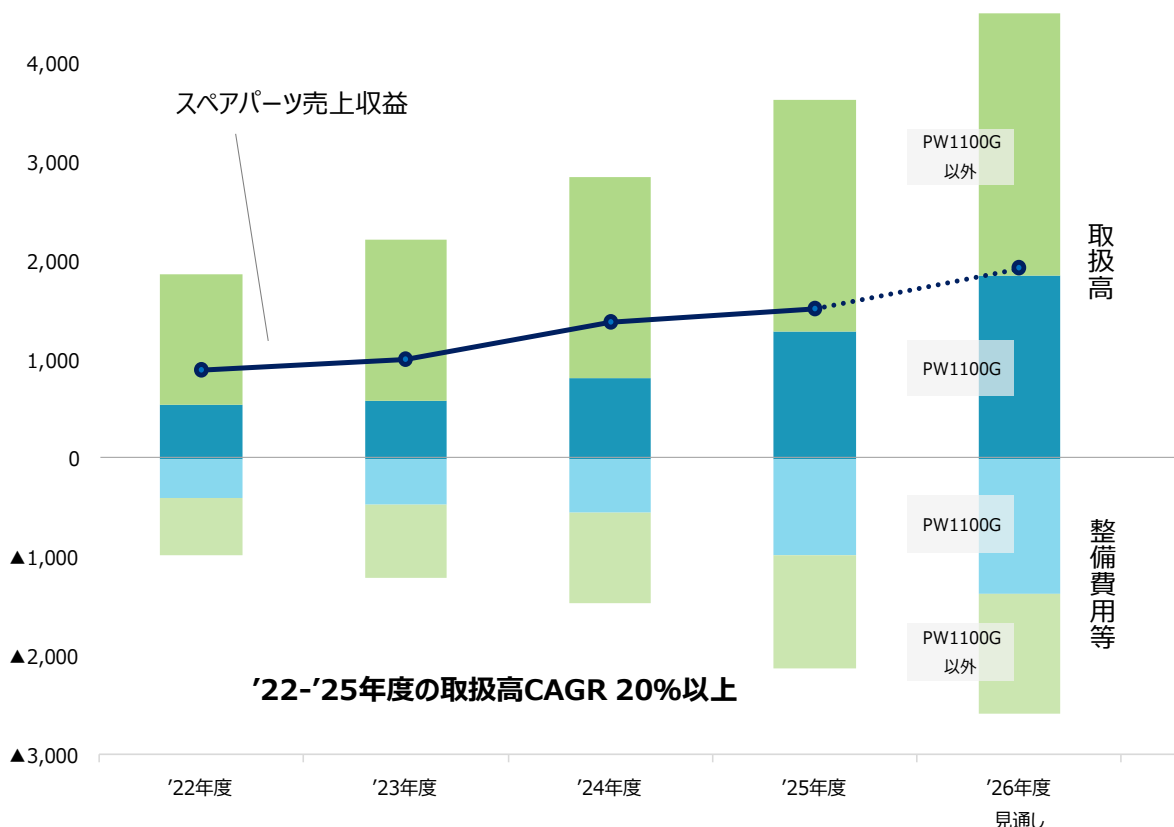
+15%
YoY



●'22～'26年度見通しの推移

中東情勢による顕著な影響は確認されておらず、売上収益拡大の見通しに変更なし

（単位：M USD）



'22-'25年度の取扱高CAGR 20%以上

*1：会計基準に基づく売上収益（GAAPベース：Generally Accepted Accounting Principles）
スぺアパーツ売上収益＝取扱高－整備費用等

*2：取扱高＝管理会計上用いている、スぺアパーツ関連費用控除前のグロススペース販売額
*3：整備費用等＝プログラムとして負担する整備費用等

2026年度第1四半期 連結決算 連結財政状態計算書

IHI

不動産売却を含む利益の積上げにより、親会社所有者帰属持分比率は改善
民間エンジンの増産対応等に向けた在庫水準の引き上げにより、
棚卸資産等は増加傾向であるが、年度末に向けて運転資本の改善を図る

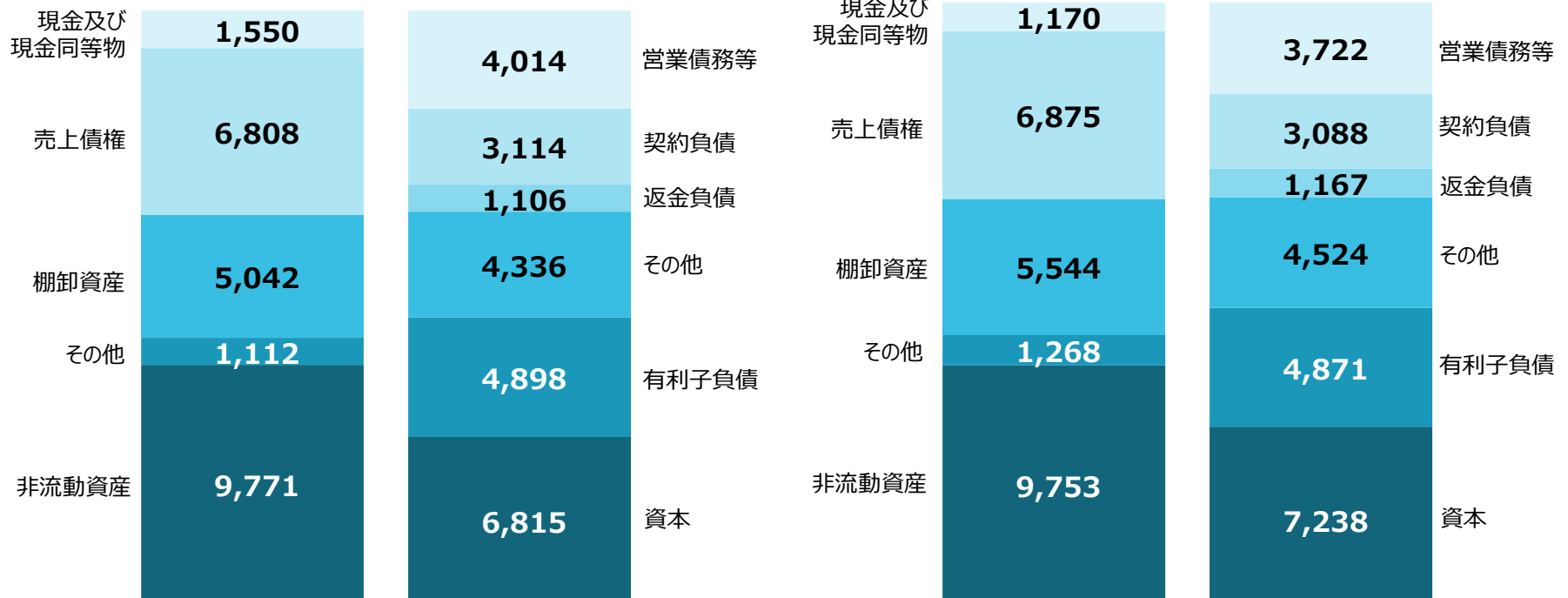
'25年度末

'26年度1Q末

資産合計 : 24,285億円
D/Eレシオ : 0.72倍
親会社所有者帰属持分比率 : 26.9%

資産合計 : 24,612億円 (+326億円)
D/Eレシオ : 0.67倍 (+0.05pt改善)
親会社所有者帰属持分比率 : 28.3% (+1.4pt)

(単位: 億円)



前期の前受金増加の反動に加え、売上拡大に向けた運転資本増加の影響で
営業キャッシュ・フローは減少も、不動産売却収入により、フリーキャッシュ・フローは改善

(単位：億円)		'25年度1Q	'26年度1Q	増減
税引前四半期利益		202	819	+617
減価償却費		181	206	+25
不動産売却益		-	▲400	▲400
PW1100G-JMエンジン追加検査 プログラム関連支出 ^{*1}		▲84	▲113	▲29
運転資本増減 ^{*2}		392	▲694	▲1,086
税金支出		▲573	▲195	+378
その他		▲171	▲56	+115
営業キャッシュ・フロー		▲53	▲432	▲379
投資キャッシュ・フロー		▲156	236	+392
うち、設備投資向け		(▲254)	(▲180)	(+73)
フリーキャッシュ・フロー		▲209	▲196	+13

(*1) PW1100G-JMエンジン追加検査プログラム関連支出は、従来の運転資本の増減と区別して記載

(*2) 運転資本増減は、営業債権/契約資産/棚卸資産/前払金/契約負債/営業債務/返金負債の増減額を示す
運転資本 = 営業債権 + 契約資産 + 棚卸資産 + 前払金 - 契約負債 - 営業債務 - 返金負債

2026年度 連結業績見通し

2026年度 連結業績見通し 業績見通し

第1四半期の航空・宇宙・防衛セグメントの実績、および、不動産売却の進捗を踏まえ、通期見通しを上方修正、前期に続き、過去最高益を達成する見通し

(単位：億円)		'25年度		'26年度 前回見通し		'26年度 今回見通し		増減 今回-前回
受注高		19,547		17,600		17,700		+100
売上収益		16,434		18,300		18,400		+100
	不動産売却除く営業利益（率）	(8.7%)	1,431	(8.2%)	1,500	(8.5%)	1,570	+70
	不動産売却益		224		900		930	+30
営業利益（率）		(10.1%)	1,655	(13.1%)	2,400	(13.6%)	2,500	+100
税引前利益（率）		(11.3%)	1,854	(12.6%)	2,300	(13.0%)	2,400	+100
親会社所有者帰属当期利益（率）		(9.8%)	1,609	(9.0%)	1,650	(9.3%)	1,720	+70
EPS		151.88円		155.09円		161.67円		+6.58円
EBITDA（率）		(14.7%)	2,418	(17.5%)	3,200	(17.9%)	3,300	+100
前提為替レート（USD）		151.09		145.00		145.00		-

（参考）為替感応度（為替相場の1円変動による、2-4Qの営業利益への影響額）：USD 15億円

PW1100G-JMエンジン追加検査プログラムの為替影響は、'25年度末（159.85円/USD）の水準で変更なし（為替感応度は当該影響を除く）

2026年度 連結業績見通し 報告セグメント別内訳

IHI

調整額に含まれるリスクバッファ（▲200億円）は、
現段階では、エネルギー海外子会社の構造改革に備えて維持するも、今後見極めていく

(単位：億円)	受注高				売上収益				営業利益			
	'25年度	'26年度 前回見通し	'26年度 今回見通し	増減 今回-前回	'25年度	'26年度 前回見通し	'26年度 今回見通し	増減 今回-前回	'25年度	'26年度 前回見通し	'26年度 今回見通し	増減 今回-前回
資源・エネルギー・ 環境	6,247	3,600	3,600	-	3,767	3,900	3,900	-	59 (1.6%)	330 (8.5%)	330 (8.5%)	- (-)
社会基盤	1,332	1,100	1,100	-	1,319	1,100	1,100	-	37 (2.8%)	70 (6.4%)	70 (6.4%)	- (-)
産業システム・ 汎用機械	4,607	4,500	4,500	-	4,505	4,400	4,400	-	307 (6.8%)	300 (6.8%)	300 (6.8%)	- (-)
航空・宇宙・防衛	7,031	8,100	8,200	+100	6,517	8,600	8,700	+100	1,124 (17.3%)	1,300 (15.1%)	1,370 (15.7%)	+70 (+0.6pt)
報告セグメント 合計	19,219	17,300	17,400	+100	16,108	18,000	18,100	+100	1,528	2,000	2,070	+70
その他	811	750	750	-	843	750	750	-	358	950	*1 980	+30
調整額 (本社共通費用含む)	▲483	▲450	▲450	-	▲518	▲450	▲450	-	▲232	▲550	*2 ▲550	-
合計	19,547	17,600	17,700	+100	16,434	18,300	18,400	+100	1,655 (10.1%)	2,400 (13.1%)	2,500 (13.6%)	+100 (+0.5pt)

*1 その他には不動産売却益930億円を含む

*2 調整額にはリスクバッファ ▲200億円を含む

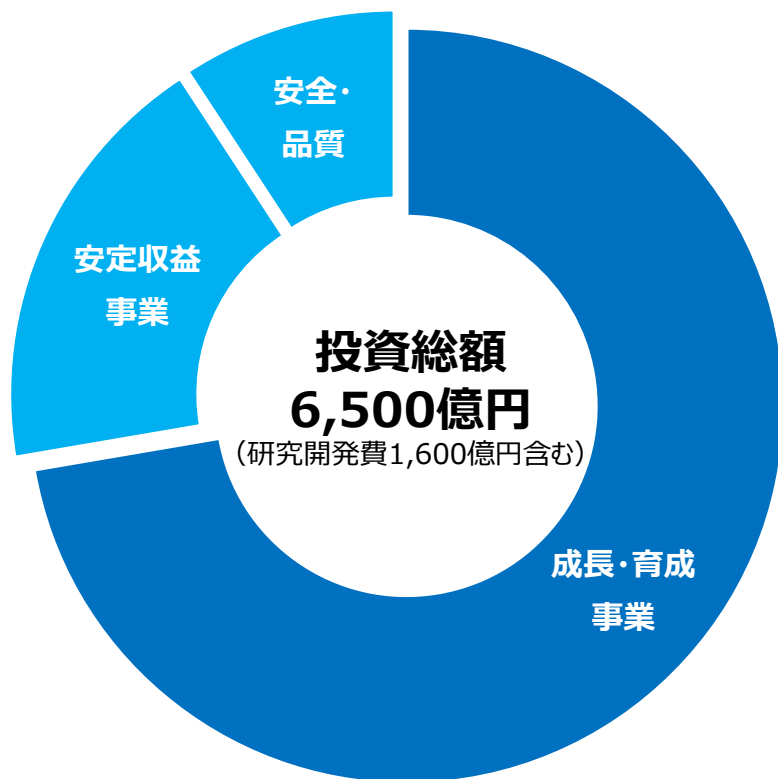
Appendix

フェーズ2以降の成長に向けた投資総額6,500億円の原資について

IHI

主な投資原資は、研究開発費を除く営業CF5,100億円および不動産売却収入等
案件ごとにリターンを精査したうえで、中長期的な成長につながる投資を実行

今後3年間の投資計画
(フェーズ1：FY2026-2028)



投資総額6,500億円の主な原資

● 調整後営業CF* 5,100億円～

*調整後営業CF = ①営業CF + ②研究開発費

① 3年間の累計営業CF 3,500億円

② 3年間の研究開発費 1,600億円

● 不動産売却収入等 1,000億円～

● 豊洲地区の不動産を中心に計画的売却

公表日	事業	概要
2024.10.28	汎用ボイラ事業	株式会社タクマに株式会社IHI汎用ボイラ株式100%が譲渡完了（2025年4月1日）
2024.11.6	運搬システム事業	株式会社タダノにIHI運搬機械株式会社運搬システム事業が譲渡完了（2025年7月1日）
2024.11.25	芝草・芝生 管理機器事業	株式会社共栄社に株式会社IHIアグリテック芝草・芝生管理機器事業が譲渡完了（2025年6月1日）
2025.3.27	コンクリート建材事業	株式会社ヘルテクスコーポレーションに株式会社IHI建材工業株式100%が譲渡完了（2025年10月1日）
2025.6.26	持分法投資	今治造船株式会社にジャパン マリンユナイテッド株式会社株式15%が譲渡完了（2026年1月5日）
2025.8.6	交通システム事業	株式会社J-Willパートナーズ グループに新潟トランス株式会社株式100%が譲渡完了（2025年12月30日）
2025.8.6	気象・防災・ 宇宙事業	能美防災株式会社に明星電気株式会社株式100%が譲渡完了（2026年2月2日）
2026.2.2	カーボンソリューション 事業	常石鉄工株式会社に寿鉄工株式会社株式100%が譲渡完了（2026年2月1日）
2026.2.10	カーボンソリューション 事業（海外）	IHI Energy Solutions Inc. の清算プロセス（従業員解雇等）を開始（2026年1月12日） 2025年度内に実質清算完了
2026.3.16	カーボンソリューション 事業（海外）	九州電力株式会社グループにIHI Power Services Corp.株式100%が譲渡完了（2026年6月1日）
2026.5.8	カーボンソリューション 事業（海外）	IHI SOLID BIOMASS MALAYSIA SDN.BHD. の清算プロセスを開始
2026.5.8	物流・産業システム 事業	株式会社豊田自動織機に株式会社IHI物流産業システム株式100%譲渡を合意 （2027年4月1日に80%を譲渡、残り20%は5年後を目途として継続保有後に譲渡予定）

報告セグメント別内訳（2025年度1Q vs 2026年度1Q）

(単位：億円)	受注高			受注残高			売上収益			営業利益（率）		
	'25年度1Q	'26年度1Q	増減	'25年度末	'26年度1Q末	増減	'25年度1Q	'26年度1Q	増減	'25年度1Q	'26年度1Q	増減
資源・エネルギー・環境	1,431	799	▲632	6,985	6,930	▲55	709	888	+178	▲33 (▲4.7%)	28 (3.2%)	+62 (+7.9pt)
社会基盤	224	161	▲63	2,246	2,064	▲181	291	204	▲87	▲17 (▲6.2%)	▲18 (▲8.8%)	0 (▲2.6pt)
産業システム・汎用機械	1,127	1,181	+54	1,689	1,815	+125	1,046	1,023	▲22	3 (0.3%)	55 (5.5%)	+52 (+5.2pt)
航空・宇宙・防衛	1,370	1,380	+10	6,566	6,424	▲141	1,279	1,547	+268	279 (21.9%)	291 (18.9%)	+12 (▲3.0pt)
報告セグメント合計	4,153	3,522	▲630	17,488	17,235	▲253	3,327	3,663	+336	231	358	+126
その他	213	212	0	195	200	+5	151	173	+21	5	421	+416
調整額 (本社共通費用含む)	▲123	▲128	▲5	-	-	-	▲100	▲91	+9	▲27	▲47	▲20
合計	4,243	3,607	▲636	17,683	17,436	▲247	3,377	3,745	+367	208 (6.2%)	732 (19.5%)	+523 (+13.3pt)
海外	2,159	2,030	▲129	3,616	3,550	▲65	1,972	2,160	+187			
海外比率	51%	56%	+5pt	20%	20%	-	58%	58%	-			

報告セグメント別営業利益増減要因（2025年度1Q vs 2026年度1Q）

（単位：億円）	事業環境の 変化	LCBの 拡大	コスト構造の 強化	為替の 変動	販管費の 変動	事業構造 改革	その他	合計
資源・エネルギー・環境	+5	+42	▲6	+2	+12		+7	+62
社会基盤	▲3				▲1		+4	0
産業システム・汎用機械	+11	+4	+25	+1	+1		+10	+52
航空・宇宙・防衛	+13			+74	▲29			+12
PW1100G-JMエンジン 追加検査プログラム為替影響				▲45				
報告セグメント合計	+26	+46	+19	+32	▲17	-	+21	+126
その他	+6		+9				+400	+416
調整額（本社共通費用含む）			+8		▲27			▲20
合計	+32	+46	+36	+32	▲44	-	+421	+523

（注）報告セグメント別・要因別の数値の合計と合計欄の数値は四捨五入の関係で一致しない場合がある。販管費の変動とその他の損益の増減では為替の変動等を除外

報告セグメント別内訳 (2026年度前回見通し vs 2026年度今回見通し)

(単位：億円)	受注高				売上収益				営業利益			
	'25年度	'26年度 前回見通し	'26年度 今回見通し	増減 今回-前回	'25年度	'26年度 前回見通し	'26年度 今回見通し	増減 今回-前回	'25年度	'26年度 前回見通し	'26年度 今回見通し	増減 今回-前回
資源・エネルギー・環境	6,247	3,600	3,600	-	3,767	3,900	3,900	-	59 (1.6%)	330 (8.5%)	330 (8.5%)	- (-)
社会基盤	1,332	1,100	1,100	-	1,319	1,100	1,100	-	37 (2.8%)	70 (6.4%)	70 (6.4%)	- (-)
産業システム・汎用機械	4,607	4,500	4,500	-	4,505	4,400	4,400	-	307 (6.8%)	300 (6.8%)	300 (6.8%)	- (-)
航空・宇宙・防衛	7,031	8,100	8,200	+100	6,517	8,600	8,700	+100	1,124 (17.3%)	1,300 (15.1%)	1,370 (15.7%)	+70 (+0.6pt)
報告セグメント合計	19,219	17,300	17,400	+100	16,108	18,000	18,100	+100	1,528	2,000	2,070	+70
その他	811	750	750	-	843	750	750	-	358	950	980	+30
調整額 (本社共通費用含む)	▲483	▲450	▲450	-	▲518	▲450	▲450	-	▲232	▲550	▲550	-
合計	19,547	17,600	17,700	+100	16,434	18,300	18,400	+100	1,655 (10.1%)	2,400 (13.1%)	2,500 (13.6%)	+100 (+0.5pt)

報告セグメント別営業利益増減要因（2026年度前回 vs 2026年度今回見通し）

（単位：億円）	事業環境の 変化	LCBの 拡大	コスト構造の 強化	為替の 変動	販管費の 変動	事業構造 改革	その他	合計
資源・エネルギー・環境								-
社会基盤								-
産業システム・汎用機械								-
航空・宇宙・防衛				+70				+70
報告セグメント合計	-	-	-	+70	-	-	-	+70
その他							+30	+30
調整額（本社共通費用含む）								-
合計	-	-	-	+70	-	-	+30	+100

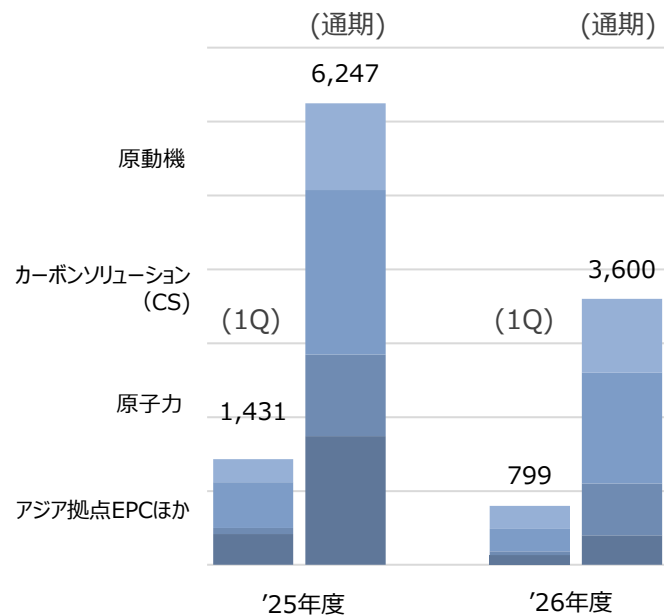
（注）報告セグメント別・要因別の数値の合計と合計欄の数値は四捨五入の関係で一致しない場合がある。販管費の変動とその他の損益の増減では為替の変動等を除外

報告セグメント別決算実績・見通し <資源・エネルギー・環境>

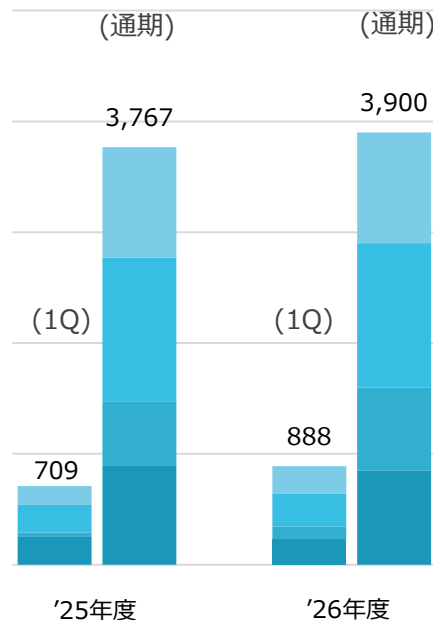
IHI

(単位：億円)

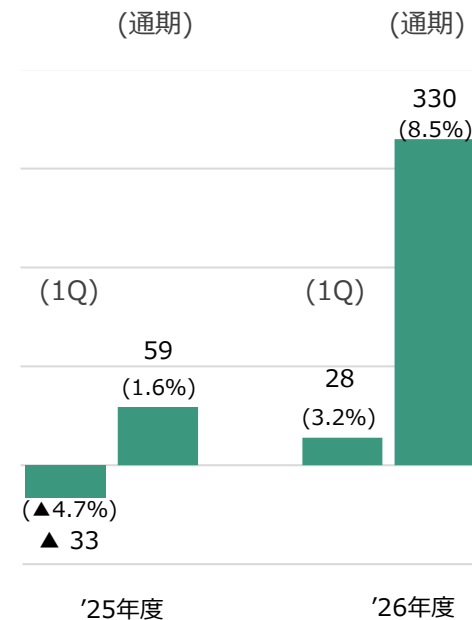
受注高



売上収益



営業利益



受注高

	'25/1Q	'25通期	'26/1Q	'26通期
原動機	313	1,172	311	1,000
カーボンソリューション	616	2,227	304	1,500
原子力	85	1,104	53	700
アジア拠点EPCほか	417	1,744	131	400
合計	1,431	6,247	799	3,600

売上収益

	'25/1Q	'25通期	'26/1Q	'26通期
原動機	170	995	244	1,000
カーボンソリューション	248	1,298	301	1,300
原子力	40	576	112	750
アジア拠点EPCほか	251	898	231	850
合計	709	3,767	888	3,900

補足説明

- ・ 原動機はLCB拡大により大幅に増収
- ・ カーボンソリューションは前期大型案件反動により受注減も、LCB拡大により大幅に増収
- ・ 原子力は堅調な需要が続く中、前期受注案件の工事が順調に進捗し増収、下期にかけて更に工事が進捗し売上収益が拡大する見通し

報告セグメント別決算実績・見通し <社会基盤>

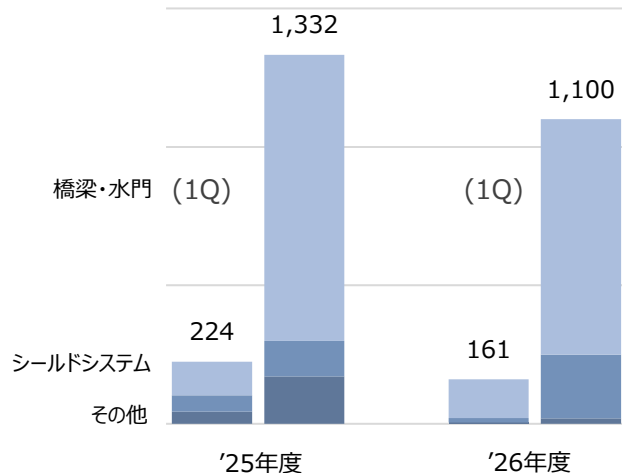
IHI

(単位：億円)

受注高

(通期)

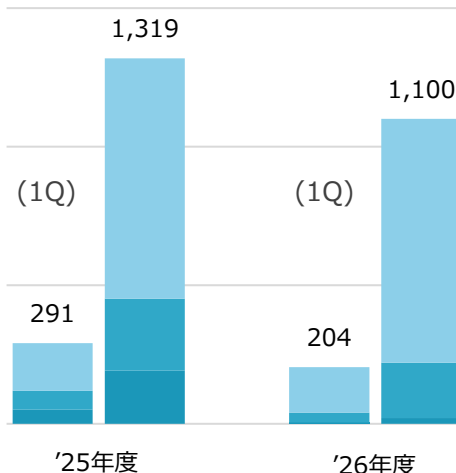
(通期)



売上収益

(通期)

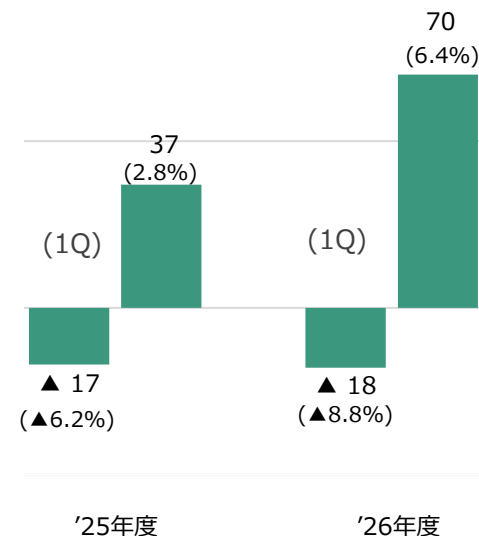
(通期)



営業利益

(通期)

(通期)



受注高

	'25/1Q	'25通期	'26/1Q	'26通期
橋梁・水門	121	1,033	140	850
シールドシステム	59	128	16	230
その他・調整(譲渡事業含む)	44	171	5	20
合計	224	1,332	161	1,100
譲渡事業	39	153	-	-

売上収益

	'25/1Q	'25通期	'26/1Q	'26通期
橋梁・水門	172	868	164	880
シールドシステム	69	260	36	200
その他・調整(譲渡事業含む)	50	191	4	20
合計	291	1,319	204	1,100
譲渡事業	46	174	-	-

補足説明

- 橋梁・水門は前年同期並みの受注・売上収益
- シールドシステムは前期案件の反動で受注・売上収益ともに減少
- 前期に交通システム事業、コンクリート建材事業を譲渡した影響で受注高・売上収益が減少

報告セグメント別決算実績・見通し <産業システム・汎用機械>

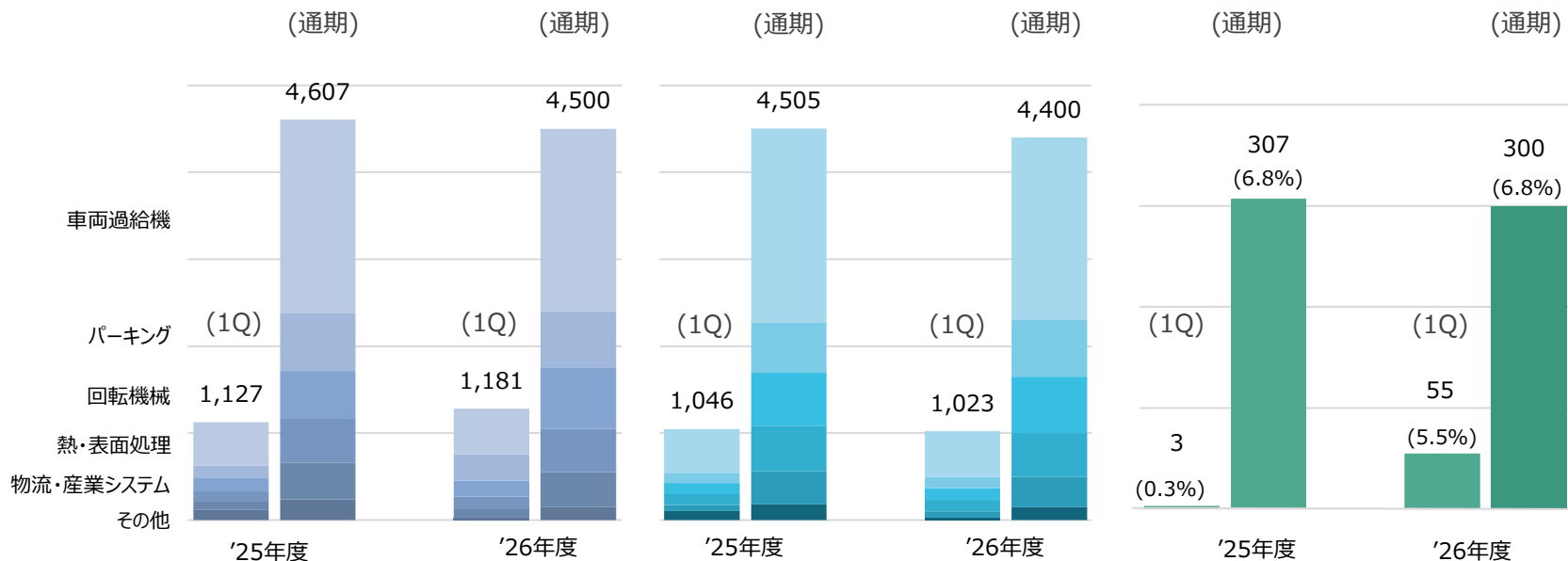
IHI

(単位：億円)

受注高

売上収益

営業利益

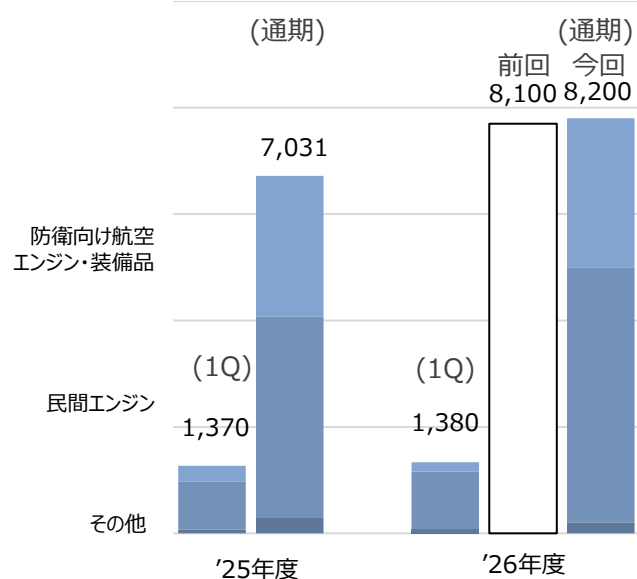


	受注高				売上収益				補足説明
	'25/1Q	'25通期	'26/1Q	'26通期	'25/1Q	'25通期	'26/1Q	'26通期	
車両過給機	502	2,231	527	2,100	501	2,237	527	2,100	- 車両過給機は販売台数減少も、販売価格改善により増収 - パーキング、回転機械はLCB拡大に取り組み、受注・売上収益ともに増加 - 熱・表面処理は受注・売上収益ともに前期並 - 前期に運搬機械事業、芝草・芝生管理機器事業を譲渡した影響で受注高・売上収益が減少
パーキング	145	661	200	650	119	573	129	650	
回転機械	141	553	186	700	129	610	137	650	
熱・表面処理	128	504	143	500	123	523	130	500	
物流・産業システム	91	420	97	400	72	382	74	350	
その他・調整(譲渡事業含む)	120	238	28	150	102	180	26	150	
合計	1,127	4,607	1,181	4,500	1,046	4,505	1,023	4,400	
譲渡事業	110	110	-	-	66	66	-	-	

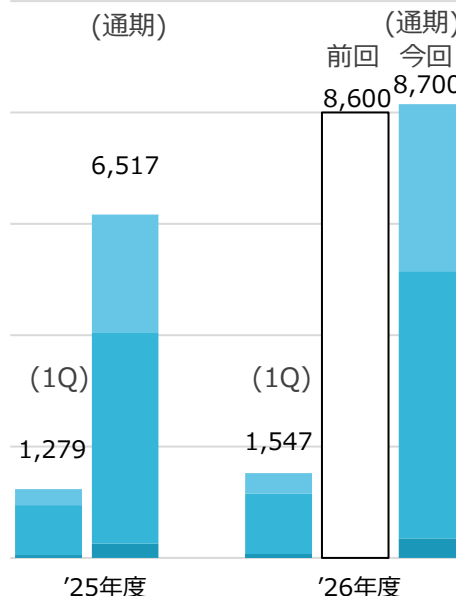
報告セグメント別決算実績・見通し <航空・宇宙・防衛>

(単位：億円)

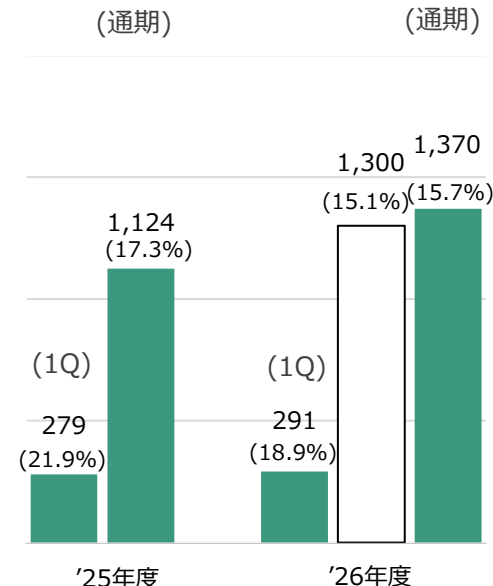
受注高



売上収益



営業利益



受注高

	'25/1Q	'25通期	'26/1Q	'26通期
防衛向け航空エンジン・装備品	300	2,644	172	2,800
民間エンジン	899	3,781	1,086	4,800
宇宙	97	313	43	400
その他・調整	74	293	79	200
合計	1,370	7,031	1,380	8,200

売上収益

	'25/1Q	'25通期	'26/1Q	'26通期
防衛向け航空エンジン・装備品	289	2,121	366	3,000
民間エンジン	894	3,786	1,085	4,800
宇宙	40	352	25	550
その他・調整	56	258	71	350
合計	1,279	6,517	1,547	8,700

補足説明

- 防衛は下期において航空エンジン、ロケットモーターの受注・売上が拡大する見通し
- 民間エンジンの事業環境を踏まえて、受注高・売上収益を100億円上方修正、営業利益を70億円上方修正

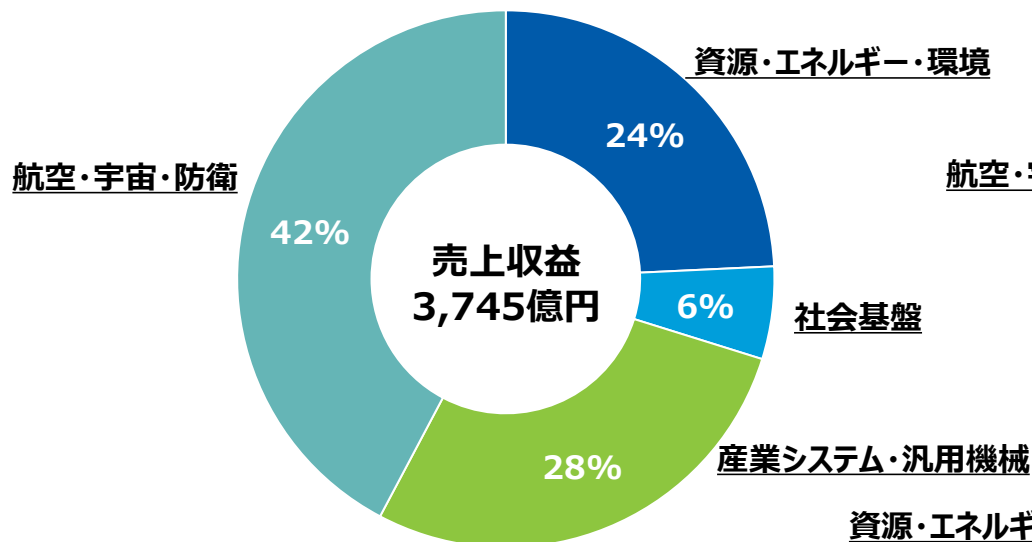
アフターマーケットは'26年度も堅調に推移しており、利益拡大基調を維持

(単位：億円)		'25年度 1Q	'25年度 2Q	'25年度 3Q	'25年度 4Q	'26年度 1Q	'26年度 2-4Q平均	'23年度 四半期 平均	'24年度 四半期 平均	'25年度 四半期 平均	'26年度 四半期 平均
空 セグメント営業利益		279	267	159	417	291	359	142	306	281	342
調 整 項 目	為替影響①	▲ 3	▲ 11	▲ 48	▲ 50	▲ 77		▲ 1	▲ 36	▲ 28	▲ 19
	為替影響②	▲ 36	28	44	14	9			▲ 2	13	2
	米エアライン貸倒引当金								18		
調整後 空セグメント営業利益 (為替145円ベース)		240	284	155	381	223	359	141	286	265	325

(調整項目)

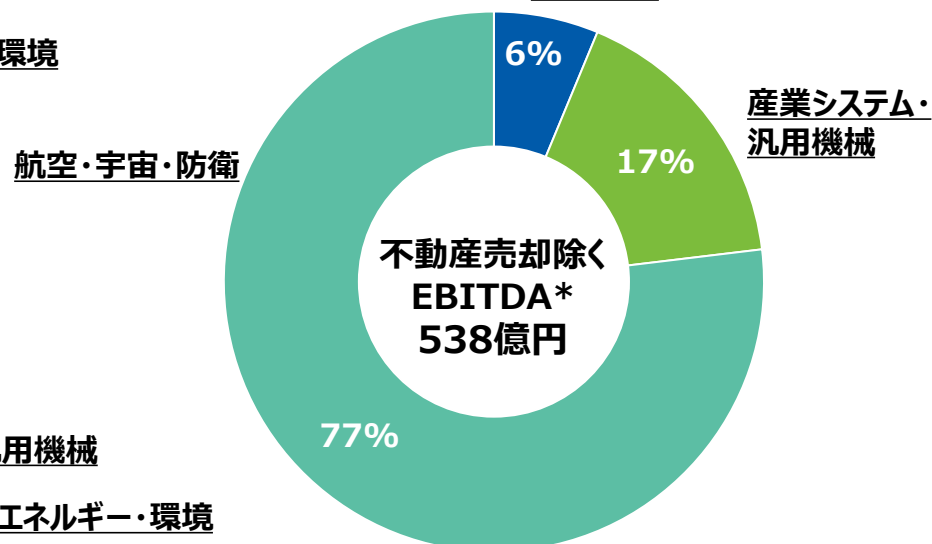
- ・ 為替影響①：売上平均レートを145円/USDベースに修正
- ・ 為替影響②：PW1100G-JMエンジン追加検査プログラムの為替影響を除外

'26年度1Q 売上収益



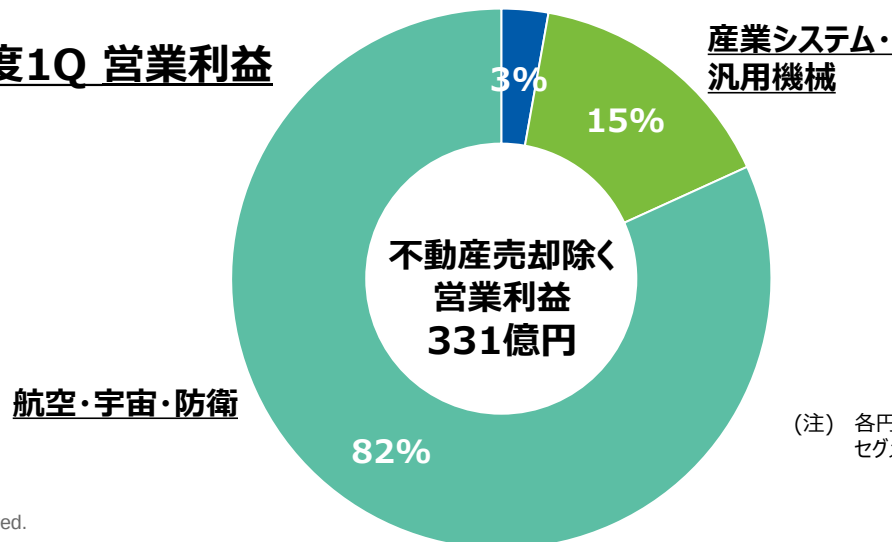
'26年度1Q EBITDA

資源・エネルギー・環境
社会基盤



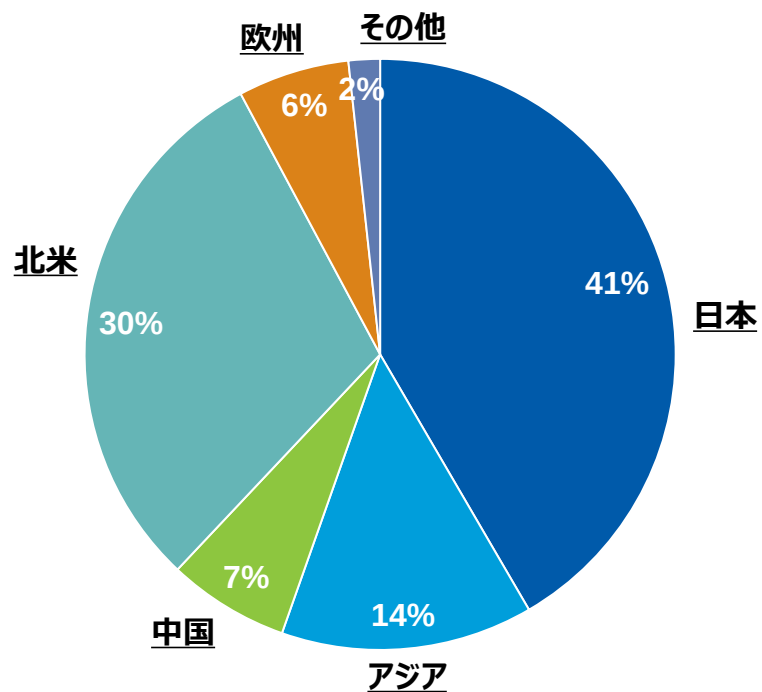
* 不動産売却除くEBITDA=EBITDA-不動産売却益(400億円)

'26年度1Q 営業利益



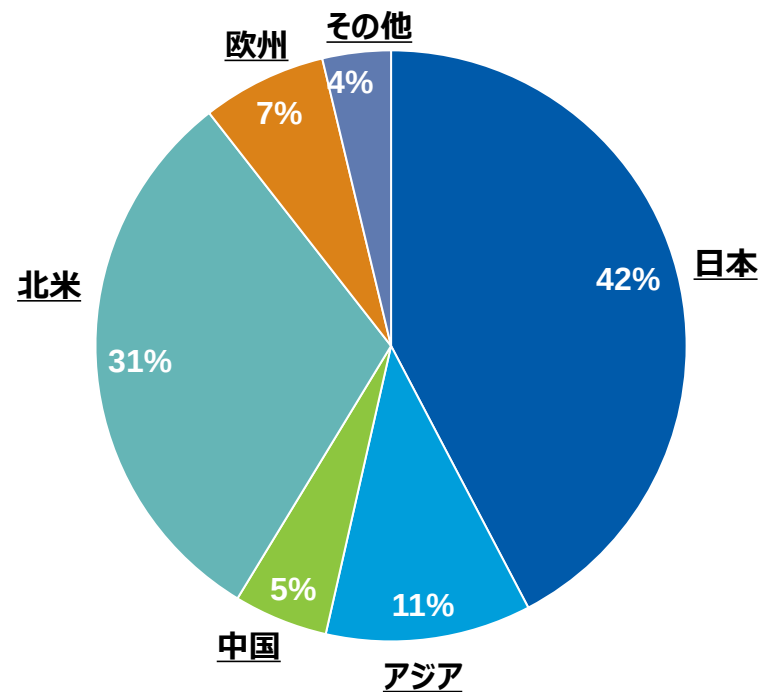
(注) 各円グラフの比率 (%) は、報告セグメント合計に対する構成比率を示す。
セグメント別EBITDA=各セグメント営業利益+各セグメント減価償却費

'25年度1Q

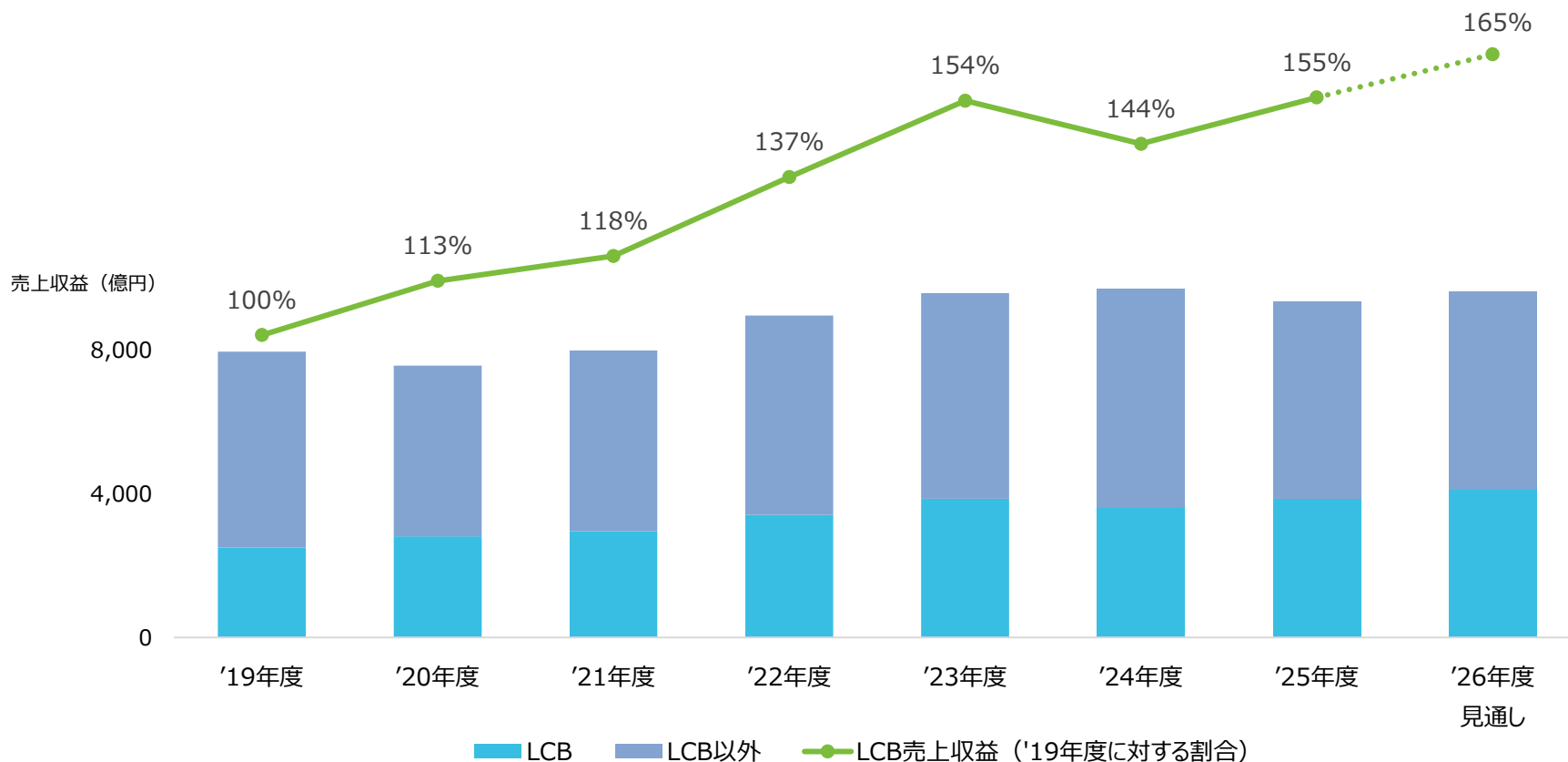


海外売上収益 1,972億円

'26年度1Q



海外売上収益 2,160億円



（注 1）対象事業はエネ・社基・産汎

（注 2）事業譲渡・セグメント変更による影響のあるコンクリート建材、交通システム、運搬機械、および都市開発は過去実績から除いている

(単位：億円)	'25年度末	'26年度1Q末	増減
資産合計	24,285	24,612	+326
うち現金及び現金同等物	1,550	1,170	▲380
うち営業債権，契約資産	6,808	6,875	+67
うち棚卸資産	5,042	5,544	+502
負債合計	17,470	17,374	▲96
うち営業債務等	4,014	3,722	▲292
うち契約負債	3,114	3,088	▲25
うち返金負債	1,106	1,167	+61
うち有利子負債	4,898	4,871	▲27
社債および借入金	3,595	3,578	▲17
リース負債	1,303	1,293	▲10
資本合計	6,815	7,238	+423
親会社の所有者に帰属する持分	6,522	6,966	+443
非支配持分	292	272	▲20
負債及び資本合計	24,285	24,612	+326

キャッシュ・フロー、研究開発、設備投資の状況（2025年度1Q vs 2026年度1Q）IHI

(単位：億円)		'25年度1Q	'26年度1Q	増減
税引前四半期利益		202	819	+617
減価償却費		181	206	+25
不動産売却益		-	▲400	▲400
PW1100G-JMエンジン追加検査 プログラム関連支出 *1		▲84	▲113	▲29
運転資本増減 *2		392	▲694	▲1,086
税金支出		▲573	▲195	+378
その他		▲171	▲56	+115
営業キャッシュ・フロー		▲53	▲432	▲379
投資キャッシュ・フロー		▲156	236	+392
うち、設備投資向け		(▲254)	(▲180)	(+73)
フリーキャッシュ・フロー		▲209	▲196	+13

*1 PW1100G-JMエンジン追加検査プログラム関連支出は、従来の運転資本の増減と区別して記載

*2 運転資本増減は、営業債権/契約資産/棚卸資産/前払金/契約負債/営業債務/返金負債の増減額を示す
 運転資本 = 営業債権 + 契約資産 + 棚卸資産 + 前払金 - 契約負債 - 営業債務 - 返金負債

(単位：億円)		'25年度1Q	'26年度1Q	増減
研究開発費		70	93	+23
設備投資額		261	216	▲44
減価償却費		181	206	+25

キャッシュ・フロー、研究開発、設備投資の状況（前回見通し vs 今回見通し）

（単位：億円）	'25年度	'26年度 前回見通し	'26年度 今回見通し	増減 今回-前回
税引前利益	1,854	2,300	2,400	+100
減価償却費	763	800	800	-
不動産売却益	▲224	▲900	▲930	▲30
PW1100G-JMエンジン追加検査 プログラム関連支出 *1	▲488	▲500	▲500	-
運転資本増減 *2	266	▲1,000	▲1,000	-
その他	▲959	300	230	▲70
営業キャッシュ・フロー	1,213	1,000	1,000	-
投資キャッシュ・フロー	▲184	▲250	▲250	-
うち、設備投資向け	(▲917)	(▲1,300)	(▲1,300)	-
フリーキャッシュ・フロー	1,029	750	750	-

*1 PW1100G-JMエンジン追加検査プログラム関連支出は、従来の運転資本の増減と区別して記載

*2 運転資本増減は、営業債権/契約資産/棚卸資産/前払金/契約負債/営業債務/返金負債の増減額を示す

運転資本 = 営業債権 + 契約資産 + 棚卸資産 + 前払金 - 契約負債 - 営業債務 - 返金負債

（単位：億円）	'25年度	'26年度 前回見通し	'26年度 今回見通し	増減 今回-前回
研究開発費	396	500	500	-
設備投資額	976	1,300	1,300	-
減価償却費	763	800	800	-

主要な経営指標の推移

	'20年度	'21年度	'22年度	'23年度	'24年度	'25年度	'26年度1Q	'26年度 (見通し)	'26年度 前回見通し
受注高	10,970億円	12,612億円	13,661億円	13,768億円	17,511億円	19,547億円	3,607億円	17,700億円	17,600億円
売上収益	11,129億円	11,729億円	13,529億円	13,225億円	16,268億円	16,434億円	3,745億円	18,400億円	18,300億円
営業利益	279億円	814億円	819億円	▲ 701億円	1,435億円	1,655億円	732億円	2,500億円	2,400億円
親会社所有者帰属 当期利益	130億円	660億円	445億円	▲ 682億円	1,127億円	1,609億円	535億円	1,720億円	1,650億円
EPS *1	12.59円	62.82円	42.07円	▲ 64.40円	106.41円	151.88円	50.48円	161.67円	155.09円
EBITDA *2	923億円	911億円	1,511億円	1,750億円	2,156億円	2,418億円	938億円	3,300億円	3,200億円
営業CF	363億円	1,141億円	541億円	621億円	1,776億円	1,213億円	▲ 432億円	1,000億円	1,000億円
投資CF	▲ 404億円	279億円	▲ 523億円	▲ 516億円	▲ 588億円	▲ 184億円	236億円	▲ 250億円	▲ 250億円
FCF	▲ 41億円	1,420億円	17億円	104億円	1,188億円	1,029億円	▲ 196億円	750億円	750億円
配当 *1 (1期/期末)	0円/株	10.00円/株 (4.29円/5.71円)	12.86円/株 (5.71円/7.14円)	14.29円/株 (7.14円/7.14円)	17.14円/株 (7.14円/10.00円)	20.00円/株 (10.00円/ 10.00円)	-	23.00円/株 (11.50円/ 11.50円)	23.00円/株 (11.50円/ 11.50円)
営業利益率	2.5%	6.9%	6.1%	▲ 5.3%	8.8%	10.1%	19.5%	13.6%	13.1%
ROIC	2.2%	6.4%	6.3%	▲ 4.9%	10.5%	11.0%	-	*3 10.5%	*3 10.1%
ROE	4.5%	19.3%	11.0%	▲ 16.9%	26.3%	28.4%	-	24.1%	23.2%
CCC *2	124日	112日	120日	132日	115日	109日	-	120日	120日
D/ELレシオ	1.85倍	1.24倍	1.14倍	1.43倍	1.01倍	0.72倍	0.67倍	0.54倍	0.54倍
親会社所有者帰属 持分比率	16.4%	20.3%	22.2%	17.9%	21.5%	26.9%	28.3%	32.6%	31.8%

ROIC：（営業利益+受取利息・配当金）税引後／（親会社の所有者に帰属する持分+有利子負債）

ROE：親会社所有者帰属当期利益／親会社の所有者に帰属する持分

CCC：運転資本／売上収益×365日

D/ELレシオ：有利子負債／資本合計

親会社所有者帰属持分比率：親会社の所有者に帰属する持分／負債・資本合計

*1 2025年10月の株式分割（7分割）から過去にわたり遡及修正したもの。小数点第3位で四捨五入

*2 PW1100G-JMエンジン追加検査プログラム、IHI E&C訴訟和解影響に関する損失計上を除く

*3 '26年度見通しのROICは一時要因（不動産売却益、リスクバッファー）の影響を除く

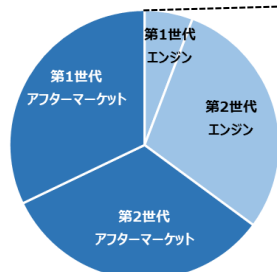
機種別販売台数

(単位：台)	'16	'17	'18	'19	'20	'21	'22	'23	'24	'25	'26		備考
											1Q	見通し	
GE Engines	810	684	681	798	477	332	337	331	330	390	116		GE90, GEnx, CF34, Passport20, GE9X
V2500	340	272	180	47	5	16	20	6	19	22	7		
PW1100G-JM	132	250	660	726	360	441	561	675	681	666	170		
合計	1,282	1,206	1,521	1,571	842	789	918	1,012	1,030	1,078	293	1,330	

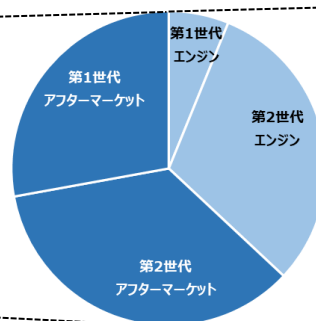
売上収益：新製エンジン・アフターマーケット割合（イメージ）

フェーズ1は、第2世代新製エンジンの販売が拡大
フェーズ2以降、アフターマーケット事業の規模拡大・売上割合が上昇し、利益の大幅成長フェーズに移行

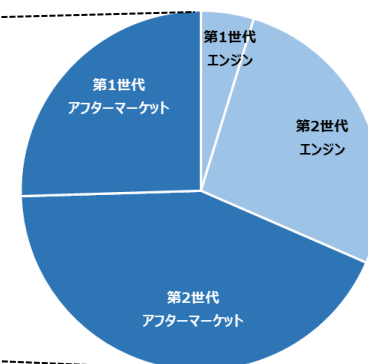
2025



フェーズ1 (2026-2028)



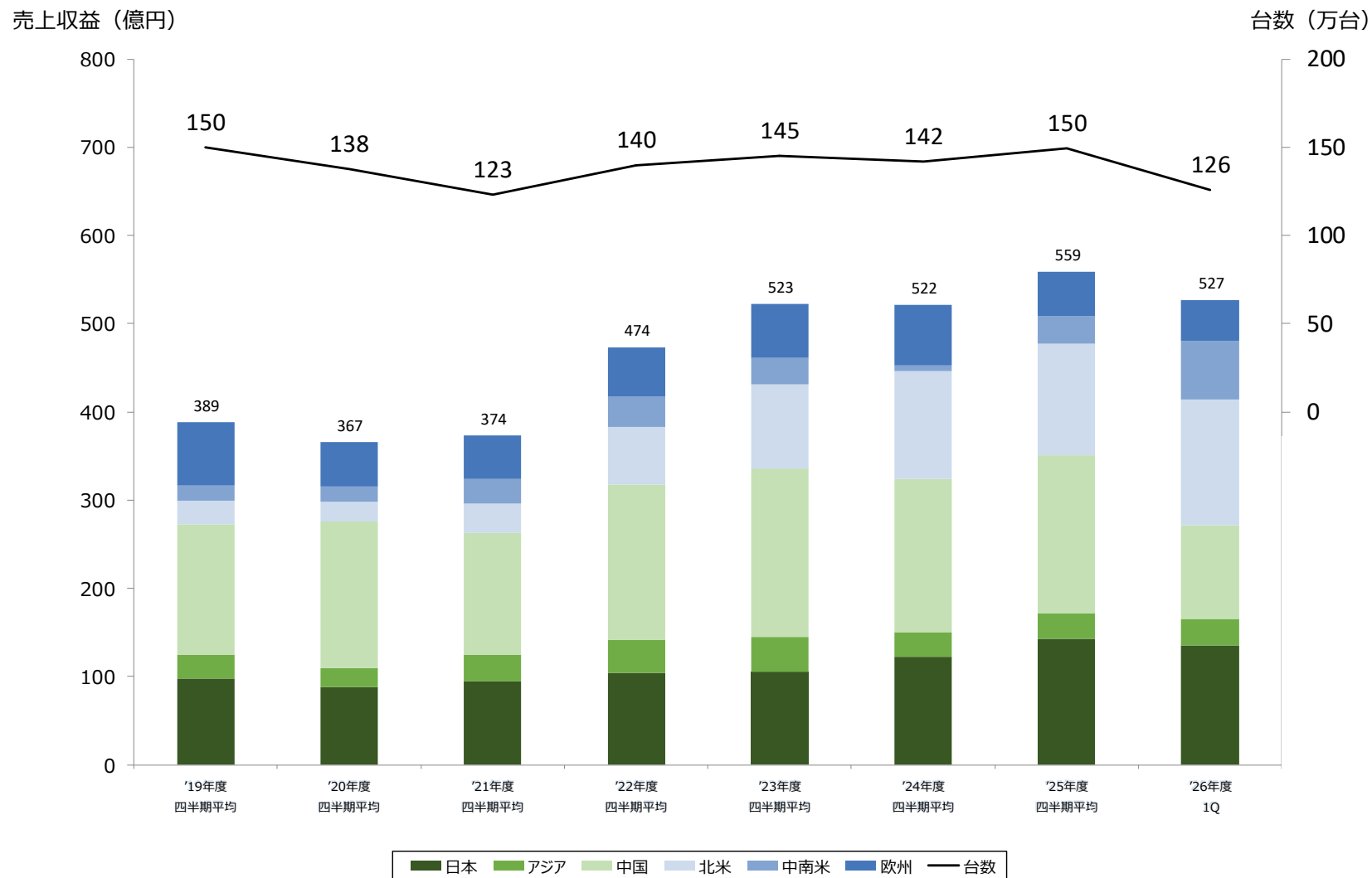
フェーズ2 (2029-2031)



注：パイチャートの大きさは売上収益規模のイメージを表す

第1世代エンジン：V2500/GE90/CF34
第2世代エンジン：GEnx/PW1100G-JM/Passport20/GE9X

(単位：億円)	日本基準			IFRS									
	’16	’17	’18	’19	’20	’21	’22	’23	’24	’25	’26		
											1Q	見通し	
日本	389	398	446	391	354	380	418	421	491	573	135	490	
アジア	158	117	110	107	85	118	149	158	109	115	30	110	
中国	485	719	631	572	665	554	702	766	694	714	106	600	
北米	33	84	116	108	90	131	264	378	492	506	143	450	
中南米	61	74	75	66	69	115	138	121	23	128	67	310	
欧州	617	811	513	289	199	195	223	245	275	199	46	140	
その他	0	0	0	1	1	1	1	1	2	2	0	0	
合計	1,746	2,205	1,895	1,536	1,466	1,494	1,895	2,090	2,086	2,237	527	2,100	
販売台数（万台）	610	790	676	600	551	492	559	581	567	598	126	590	



(1) 豊洲地区 賃貸収入の実績推移

(単位：億円)	日本基準			IFRS							
	'16	'17	'18	'19	'20	'21	'22	'23	'24	'25	'26
											1Q
賃貸収入	93	92	93	94	123	121	122	120	122	129	29

(2) 豊洲地区 賃貸収入、賃貸費用実績

(単位：億円)	賃貸収入	賃貸費用		差額
		減価償却費	その他	
'26年度1Q	29	10	10	+8

(3) グループ保有投資不動産の期末公正価値等

(単位：億円)	期末残高	期末公正価値	期末公正価値 － 期末残高
'25年度	1,448	3,571	2,123

(注) 前年末の金額を表示

2026年度の不動産売却実績および見込

No.	売却対象不動産	売却益	売却時期	公表日
1	江東区 土地・建物	約153億円	'26年度1Q	2026年4月20日
2	江東区 土地・建物	約240億円	'26年度1Q	2026年4月20日
3	その他の不動産（複数案件）	約7億円	'26年度1Q	-
小計	'26年度1Q売却実績	400億円		
4	江東区 土地	約146億円	'26年度3Q見込	2026年6月12日
5	江東区 土地・建物	約88億円	'26年度4Q見込	2026年3月27日
6	その他の不動産（複数案件）	約296億円	'26年度中見込	-
小計	'26年度2Q以降の売却見込	530億円		
合計	'26年度の売却見込	930億円		



本資料のうち、業績見通し等に記載されている将来の数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでいます。従いまして、これらの業績見通しのみに依拠して投資判断を下すことは控えるようお願いいたします。実際に業績は、様々な重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知置きください。実際の業績に与える重要な要素には、当社の事業領域を取り巻く政治、経済情勢、対ドルをはじめとする円の為替レートなどがあります。